

令和2年度

当初予算概要説明書

山形県 真室川町

目 次

(頁)

1	予算編成の基本方針	1
2	各会計の予算規模	2
3	各種財政指数の推移	3
4	一般会計 歳入	4
5	一般会計 歳出	6
6	主要事業の概要	8
7	国民健康保険特別会計	13
8	後期高齢者医療特別会計	14
9	介護保険特別会計	15
10	町立真室川病院事業会計	16
11	水道事業特別会計	18
12	公共下水道事業特別会計	20
13	まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	21
14	投資的事業の概要	22

1 予算編成の基本方針

昨年末に閣議決定された国の令和2年度一般会計予算案は102兆6,580億円で、8年連続で過去最大を更新する規模となっています。予算のポイントとして、全世代型社会補償制度の構築、令和元年度補正予算と一体となった総合経済対策の実行、歳出改革の継続を掲げ、経済再生と財政健全化の両立を実現するとしています。

また、上記と同時に示された地方財政計画は、地方公共団体が人づくりや地方創生の推進、地域社会の維持・再生、防災・減災対策に取り組みつつ、安定的に財政運営ができるよう一般財源総額を確保したとしており、このうち地方交付税については総額を16兆5,882億円、対前年度2.5%の増額としています。

このような情勢のもと、本町の令和2年度当初予算は、「温かく元気な笑顔あふれる真室川町」を目指し、役場新庁舎建設事業や圃場整備事業などの大型事業を実施しながら、計画最終年度となる「第5次総合計画後期基本計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基軸に沿ってバランス良く配分するとともに、国の補正予算を積極的に活用し、前倒しで計画した令和元年度3月補正予算と一体的に編成したところです。

施策体系

将 来 像 **人が輝き 町が輝き 未来が輝く まむろ川**
基本姿勢 **人と地域と自然が輝く協働のまちづくり**

◎いきいきと働き個性を創るまちづくり

- 産業の振興
- 観光の振興
- 真室川ブランドの創出
- 自然環境保全の推進

◎健康と福祉のまちづくり

- 保健・医療・福祉体制の充実
- 元気な高齢者づくり対策の充実
- 子育て支援の充実
- 障がい者福祉の充実
- 食育の推進

◎心豊かな人と文化を育むまちづくり

- 学校教育の充実
- 生涯学習の充実
- 生涯スポーツの充実
- 芸術文化の充実
- 地域活動の推進
- ボランティア・NPO活動の推進

◎快適で安心できるまちづくり

- 道路網の整備
- 交通体制の整備
- 生活環境の整備
- 防災体制の整備
- 克雪・利雪のまちづくり
- 地球温暖化防止対策の推進

◎ひと・もの・こころが交流するまちづくり

- 交流の推進
- 情報ネットワークの活用推進

◎健全財政のまちづくり

2 各会計の予算規模

一般会計の当初予算は、令和2年11月末の完成を予定している役場新庁舎の約6割にあたる工事費や、これに関連する各種システム等の移転費用、備品購入費などを合わせた約13億1,900万円を計上するなど、総額を前年度比4.8%増の63億9,800万円としました。

さらに、国の補正予算に対応し令和元年度3月補正予算に2億6,930万円を前倒ししており、これを含めた場合の予算総額は66億6,730万円で、これまで最高だった平成14年度を上回る、最大規模となります。

特別会計では、町立真室川病院事業会計は医業収益の減少や電子カルテの整備完了などにより5,350万円の減額、梅里苑事業特別会計は指定管理者制度への移行などにより6,250万円の減額となりました。

8会計合計の予算規模は、令和元年度3月補正を含めた場合、前年度から4億4,640万円増額の99億240万円となります。

(単位:千円、%)

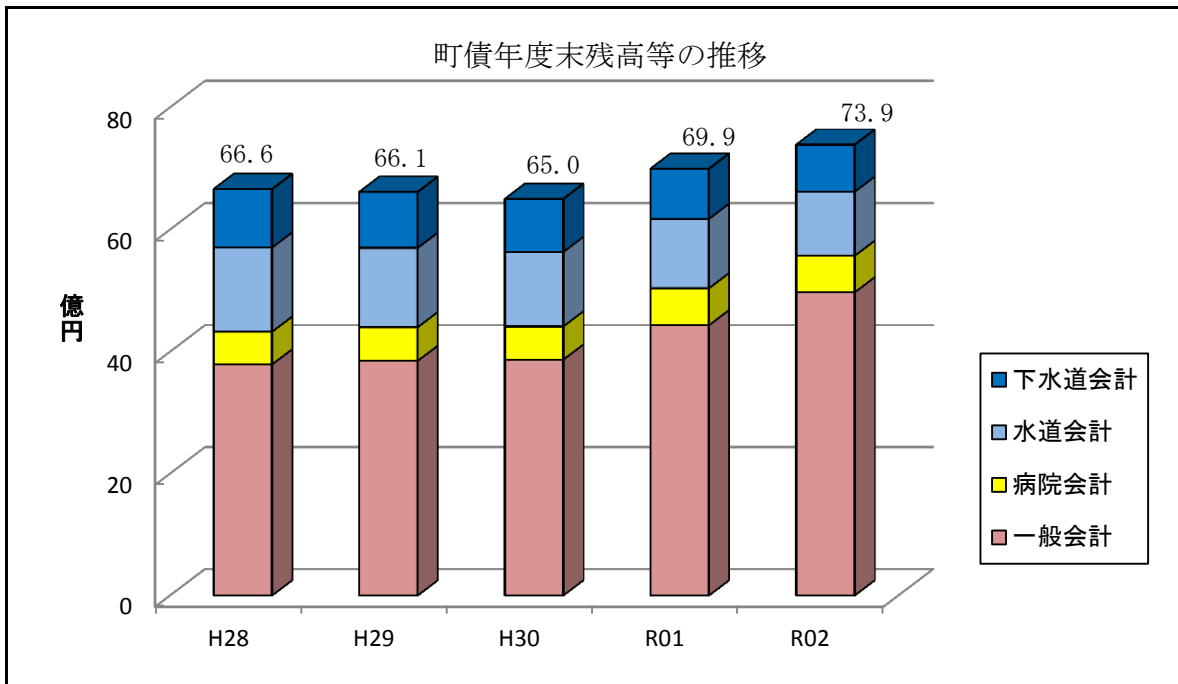
会 計 名	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
一般会計	6,103,000	(6,667,300) 6,398,000	(564,300) 295,000	(9.2) 4.8
国民健康保険特別会計	83,000	81,100	△1,900	△2.3
後期高齢者医療特別会計	84,400	98,600	14,200	16.8
介護保険特別会計	1,153,500	1,134,200	△19,300	△1.7
町立真室川病院事業会計	1,297,500	1,244,000	△53,500	△4.1
水道事業特別会計	512,000	513,800	1,800	0.4
公共下水道事業特別会計	113,700	117,000	3,300	2.9
まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	108,900	46,400	△62,500	△57.4
合 計	9,456,000	(9,902,400) 9,633,100	(446,400) 177,100	(4.7) 1.9

注 2 段書きの上段は、令和元年度3月補正を予定している国、県の需要拡大対策関連事業費を、令和2年度当初予算に加算しています。

3 各種財政指数の推移(予測を含む)

単位:千円、%

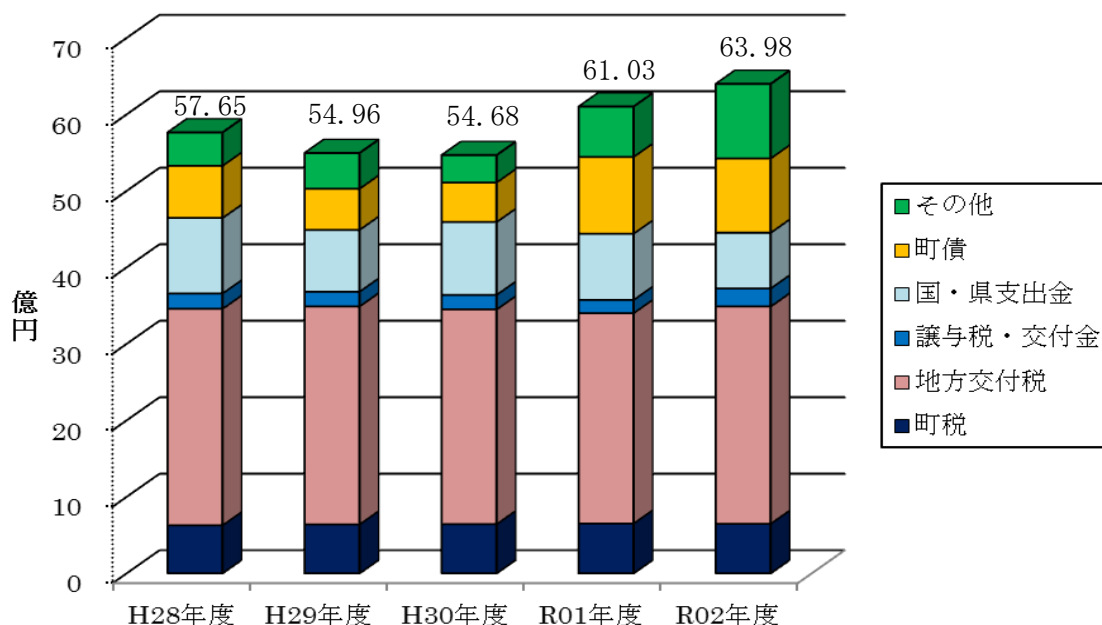
項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
当初予算規模	5,765,000	5,496,000	5,468,000	6,103,000	6,398,000
実質公債費比率	5.5	5.6	5.8	5.8	6.1
将来負担比率	6.4	5.5	0.7	24.3	54.1
経常収支比率	79.9	82.6	87.6	89.6	91.5
標準財政規模(臨財含む)	3,724,536	3,624,569	3,562,647	3,575,057	3,631,221
地方債現在高(決算統計)	3,721,677	3,800,450	3,841,669	4,422,901	4,968,147
地方債現在高(一般会計)	3,792,132	3,849,827	3,869,710	4,433,991	4,971,557
地方債現在高(全会計)	6,661,241	6,614,623	6,499,920	6,994,141	7,387,561
債務負担行為翌年度以降 支出予定額	142,768	168,169	2,048,739	1,257,313	47,560
積立金現在高	1,918,405	1,946,428	2,082,451	1,787,553	1,074,332
年度当初職員数 (特別職を除く)	162	161	162	165	165
上記のうち一般行政職	87	87	90	91	93
住民基本台帳人口 (年度末)	8,139	7,914	7,676	(1月末現在) 7,516	-
65歳以上人口比率	37.0	38.2	39.2	(1月末現在) 40.1	-



4 一般会計 歳入

- 町税 個人町民税は給与所得を県内の経済状況を基に微増と予測。これに人口減少の影響を加味して推計。たばこ税などの減少により全体では対前年度比0.6%減の6億4,880万5千円。
- 地方譲与税 森林環境譲与税による増。(令和元年度は6月補正)
- 各種交付金 地方消費税交付金が消費税率の上昇に伴う地方配分率の改正により増額の見込み。
- 地方交付税 普通地方交付税は本町の元年度交付実績に地方財政計画で示された総額の伸び率を勘案し3.7%増の25億2,000万円。特別交付税は前年度同額。合計では3.3%増の28億4,000万円。
- 国・県支出金 国の補正予算に対応した社会資本整備総合交付金や圃場整備事業の前倒しなどにより、16.0%減の7億2,777万2千円。
- 財産収入 権現堂町有林の皆伐に伴う立木売却収入。
- 寄附金 ふるさと納税寄附金を前年度と同額の4,000万円。
- 繰入金 役場新庁舎建設事業に町有施設整備基金を3億8,960万円充当。
全体の補填財源として財政調整基金3億2,364万7千円を繰入し調製。
- 町債 臨時財政対策債は地方財政計画で示された10.9%減の9,980万円。
その他、辺地債・過疎債・緊急保全債と合わせ合計9億7,190万円。

一般会計 歳入予算の推移



歳入 款別

(単位 : 千円、%)

款 名 称	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率	構成比
1 町 税	652,846	648,805	△ 4,041	△ 0.6	10.1
うち個人町民税現年分	238,215	236,225	△ 1,990	△ 0.8	3.7
うち法人町民税現年分	21,621	22,675	1,054	4.9	0.4
うち固定資産税現年分	278,186	281,194	3,008	1.1	4.4
2 地 方 譲 与 税	52,000	81,044	29,044	55.9	1.3
3 利 子 割 交 付 金	650	650	0	0.0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	1,100	1,100	0	0.0	0.0
5 株式譲渡所得割交付金	1,200	1,200	0	0.0	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	0	1,500	1,500	皆増	0.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	110,000	145,000	35,000	31.8	2.3
8 環 境 性 能 割 交 付 金	5,600	4,400	△ 1,200	△ 21.4	0.1
9 地 方 特 例 交 付 金	1,200	1,200	0	0.0	0.0
10 地 方 交 付 税	2,750,160	2,840,000	89,840	3.3	44.4
11 交通安全対策特別交付金	1,000	1,000	0	0.0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	10,099	5,045	△ 5,054	△ 50.0	0.1
13 使 用 料 及 び 手 数 料	88,001	88,371	370	0.4	1.4
14 国 庫 支 出 金	495,493	367,681	△ 127,812	△ 25.8	5.7
15 県 支 出 金	370,655	360,091	△ 10,564	△ 2.9	5.6
16 財 産 収 入	13,670	25,822	12,152	88.9	0.4
17 寄 附 金	40,000	40,000	0	0.0	0.6
18 繰 入 金	384,800	713,247	328,447	85.4	11.2
19 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.8
20 諸 収 入	69,626	49,944	△ 19,682	△ 28.3	0.8
21 町 債	1,004,900	971,900	△ 33,000	△ 3.3	15.2
合 計	6,103,000	6,398,000	295,000	4.8	100.0

5 一般会計 歳出

○人件費 一般会計の職員数は再任用職員含め165名で積算。会計年度任用職員制度への移行に伴い、性質別の分析が物件費から人件費に変更になったことなどから20.1%の増。

○扶助費 会計年度任用職員制度への移行などにより9.8%の減。

○公債費 令和元年度末の町債残高を44億3,399万1千円と計画し、3.1%減の4億5,393万9千円。

○補助費 コミュニティ助成金や病院会計への交付金など6.2%増の12億4,902万1千円。

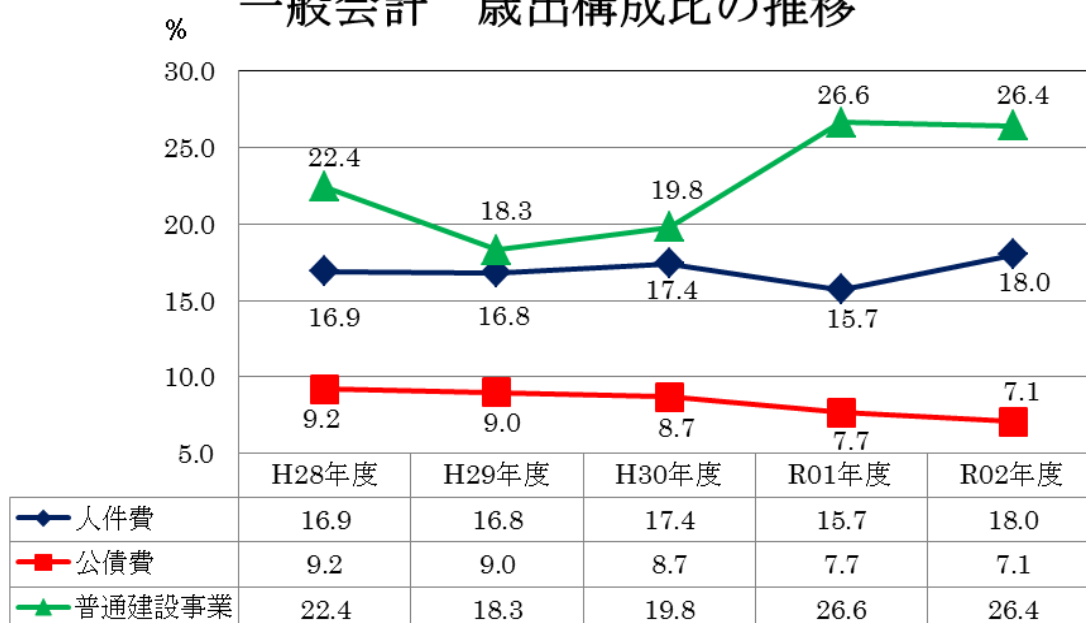
○普通建設事業 補助事業として町道の雪崩防護柵設置事業7,552万3千円、林業専用道の開設事業1,869万1千円など、単独事業として役場新庁舎建設事業12億5,082万9千円、4路線の道路改良・舗装事業7,720万円、真室川地区の消流雪溝遠方監視制御装置の更新4,718万4千円、真室川中学校駐車場の舗装1,871万円、スクールバス1台の購入1,068万円など4.0%増の16億8,845万4千円。

令和元年度3月補正予算では、5橋の長寿命化を行う社会資本総合整備交付金事業に1億1,820万円、4地区の工事や設計を行う県営圃場整備事業負担金5,833万円、小中学校の児童生徒1人に1台のパソコンを配備するICT教育推進事業9,137万円など、合計2億6,930万円を前倒しの計画。

補正を合わせた総額は、19億5,775万4千円、対前年度3億3,352万9千円の大幅な増。

(投資的事業の詳細は22頁から24頁)

一般会計 歳出構成比の推移



歳出 款別

(単位 : 千円、%)

款 名 称	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率	構成比
1 議 会 費	78,564	78,336	△ 228	△ 0.3	1.2
2 総 務 費	1,358,710	1,863,646	504,936	37.2	29.1
3 民 生 費	1,347,866	1,229,086	△ 118,780	△ 8.8	19.2
4 衛 生 費	690,343	783,856	93,513	13.5	12.3
5 労 働 費	8,976	9,169	193	2.2	0.2
6 農 林 水 産 業 費	375,812	371,629	△ 4,183	△ 1.1	5.8
7 商 工 費	170,257	140,094	△ 30,163	△ 17.7	2.2
8 土 木 費	724,030	628,853	△ 95,177	△ 13.1	9.8
9 消 防 費	232,225	241,421	9,196	4.0	3.8
10 教 育 費	594,109	539,675	△ 54,434	△ 9.2	8.4
11 災 害 復 旧 費	8,678	8,564	△ 114	△ 1.3	0.1
12 公 債 費	468,289	453,939	△ 14,350	△ 3.1	7.1
13 諸 支 出 金	42,141	46,732	4,591	10.9	0.7
14 予 備 費	3,000	3,000	0	0.0	0.1
合 計	6,103,000	6,398,000	295,000	4.8	100.0

歳出 性質別

(単位 : 千円、%)

分 類 名	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率	構成比
人 件 費	956,840	1,149,526	192,686	20.1	18.0
扶 助 費	556,021	501,726	△ 54,295	△ 9.8	7.9
公 債 費	468,289	453,939	△ 14,350	△ 3.1	7.1
物 件 費	701,202	705,145	3,943	0.6	11.0
維 持 補 修 費	171,426	154,830	△ 16,596	△ 9.7	2.4
補 助 費 等	1,175,949	1,249,021	73,072	6.2	19.5
積 立 金	27	32,570	32,543	120,529.6	0.5
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	39,788	40,700	912	2.3	0.6
繰 出 金	397,555	410,525	12,970	3.3	6.4
普 通 建 設 事 業 費	1,624,225	1,688,454	64,229	4.0	26.4
う ち 補 助 事 業 費	439,716	199,249	△ 240,467	△ 54.7	3.1
う ち 単 独 事 業 費	1,184,509	1,489,205	304,696	25.7	23.3
災 害 復 旧 事 業 費	8,678	8,564	△ 114	△ 1.3	0.1
予 備 費	3,000	3,000	0	0.0	0.1
合 計	6,103,000	6,398,000	295,000	4.8	100.0

6 主要事業の概要

◇ いきいきと働き個性を創るまちづくり

単位：千円

区分	事業名	予算額 (3月補正)	概要	総合 戦略 事業
継続	産業振興条例奨励金	2,937	・町内企業の新增設又は移設した土地、建物、設備等に対し固定資産税相当額を3年間操業奨励金として交付（5社） ・雇用拡大する企業に1名あたり年間12万円を雇用奨励金として交付（9名）	○
拡充	資格取得支援事業	1,000	・求職者の資格取得及び従業員教育に係る事業所負担経費の1/2（上限10万円）を補助	
継続	地域おこし協力隊事業	15,990	・地域おこし協力隊4名を予定 ・6次産業化及び交流事業などを推進	○
継続	プレミアム付き商品券発行事業	6,820	・商工会が実施するプレミアム付き商品券発行事業に対し、事務費とプレミアム分の補助	○
継続	建築技能伝承の匠表彰事業	10	・建築技能者の社会的地位の向上 ・後継者育成支援	
継続	元気な農業創生事業	4,929	・農業新規チャレンジ支援 ・高収益作物等支援（戦略作物等新規栽培の支援） ・簡易なほ場整備支援（県営事業計画区域外対象） ・農業新規就業者育成支援	○
継続	農業次世代人材投資事業	11,250	・個人8名に対する就農給付金	○
継続	産地・ブランド化促進事業	15,019	・防除用ドローン、さといもの園芸機械、ミニトマト栽培施設、カボチャ栽培用備品に補助	○
継続	ほ場整備事業 (3月補正)	25,279 (58,330)	・県営事業として町内2地区の面的整備を実施 ・4地区で調査計画等を実施 ・7地区で換地の実施	○
継続	元気な林業創生事業	240	・林業新規就業者育成支援 ・高性能林業機械購入支援	○
継続	民国連携林業専用道整備事業	18,691	・民国連携協定に伴う林業専用道整備	○

6 主要事業の概要

◇ 健康と福祉のまちづくり

単位：千円

区分	事業名	予算額 (3月補正)	概要	総合 戦略 事業
新規	地域福祉計画策定事業	3,269	・令和3年度からの5年間の高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、その他福祉分野を総合的に支援する計画の策定	
新規	障がい者計画策定事業	1,081	・令和3年度から3年間の障がい者の自立と社会、文化、スポーツ等への参加を促進させるための共生社会に向けた計画の策定	
新規	第8期介護保険事業計画策定事業	2,329	・令和3年度から3年間の介護給付や介護予防、地域支援等の取組に係る介護事業計画の策定	
継続	保育料・副食費保護者負担軽減事業	11,801	・町立保育所、認定こども園等を利用する3～5歳児の保育料及び副食費を無償化 ・町立保育所、認定こども園、小規模保育所等を利用する0～2歳児の利用者負担の軽減	○
継続	家庭保育応援事業	12,750	・乳児(1歳未満)を家庭で保育している世帯への支援	○
継続	子育て支援医療費給付事業	10,728	・高校生までを対象に外来・入院時等の保険適用の自己負担医療費を全額補助 ・高校生は、領収書を持参し償還払い	○
継続	福祉給付事業	14,593	・町民税所得割額が10万円未満の対象者に救急タクシー事業、人工透析者通院交通費助成事業、福祉タクシー券交付事業、福祉燃料券交付事業、紙おむつ支給事業を実施 ・世帯で町民税所得割が10万円未満の場合に介護者激励金支給事業、特別支援児養育手当支給事業の対象として実施	
新規	障がい者支援施設整備事業	4,417	・障がい者支援施設整備の設計、検討を行うための補助	
継続	長寿祝金支給事業	1,833	・数えて100歳到達の町民に祝金を贈呈(30万円)	
新規	すこやか・安心地域づくり推進事業	1,034	・県のモデル事業として生活課題に取り組む地域支えあい組織づくりに補助	
継続	不妊治療費助成事業	810	・特定不妊治療への助成(通算6回、上限20万円) ・一般不妊治療への助成(初回治療から2年間、上限7万円)	○
継続	いきいきサロン普及継続事業	1,267	・高齢者のいきいきとした交流活動への助成	
継続	高齢者・障がい者世帯除雪支援事業	10,554	・社会福祉協議会に補助し、高齢者住宅の日常除雪などの地域共助除雪に取り組む22地区に対し補助 ・一世帯あたり利用可能作業員は8人(豪雪対策本部設置時は10人)	○
継続	町立真室川病院経営	1,244,000	・「新・町立真室川病院改革プラン」に基づく経営の点検、評価、見直し ・地域包括ケア病床への一部転換、施設改修、内視鏡システムの更新等	

6 主要事業の概要

◇ 心豊かな人と文化を育むまちづくり

単位：千円

区分	事業名	予算額 (3月補正)	概要	総合 戦略 事業
拡充	確かな学力の育成	40,265	・学習指導員、学習支援員を配置 ・英語教育の強化としてALT、英語指導補助員等の配置、英語検定料の助成を実施 ・算数数学・英語の学力強化のため公営塾事業を実施 ・起業家精神と人材の育成を目的とする新たな教育としてベンチャーキッズチャレンジ事業を実施 ・本物の「人」「もの」「こと」に触れる体験学習を通じた感性教育の推進 （拡充）英検受験料の助成を中学生から小学5年まで対象拡大	○
継続	小中学校副教材費補助事業	9,500	・児童生徒が使用する副教材費の無償化	
新規	町立学校ICT教育推進事業 (3月補正)	(91,370)	・町立学校情報通信ネットワーク施設整備 ・町立学校校務支援システム整備 ・学習用PC整備（小学校6年、中学校全学年、教師用）	
拡充	おいしいふるさと給食事業	3,302	・地産地消・食育推進、給食の質の向上 ・地元の食材及び料理の知識啓蒙 ・正しい食習慣、食生活の習得 （拡充）年長児の給食体験の実施	○
継続	新庄神室産業高校真室川校就学支援事業	3,966	・真室川校の入学者増加と存続に向け支援 （1年次）制服等購入費用、通学費用として10万円/人を補助 （2、3年次）通学費用として5万円/人を補助	○
継続	まちなか図書館構想	420	・本を介した交流の場の創出	
新規	講談会事業	741	・鮭延秀綱侯を題材とした講談会の開催	
継続	スタディツアー事業	295	・町について学習する大人向けの社会科見学の実施	
継続	公民館分館管理運営・整備費補助金	3,304	・公民館分館の公共性を確保するため管理運営費用を補助 ・分館施設修繕等に係る経費の助成（1/3補助上限300万円）	
継続	地域づくり活動支援事業	3,057	・地域活動費用（基本額4万円に1世帯300円を加算）を補助	○
新規	コミュニティセンター助成事業	16,580	・自治宝くじ助成金を活用し、集会施設の建築費用を助成（宝くじ助成3/5に町単独で1/5を上乗せ）	
継続	コミュニティ助成事業	2,500	・自治宝くじ助成金を活用し、地域活動に必要な備品等購入費用を助成（上限250万円/団体）	

6 主要事業の概要

◇ 快適で安心できるまちづくり

単位：千円

区分	事業名	予算額 (3月補正)	概要	総合 戦略 事業
継続	町道整備事業	79,200	・道路改良2路線、舗装2路線、交通安全施設整備	
継続	社会資本整備交付金事業 (3月補正)	121,086 (118,200)	・橋梁長寿命化修繕、町営住宅改修、雪崩防護柵設置、除雪車更新1台、公園整備	
継続	冬期交通費	97,099	・除雪延長 L=174km (R01実績) ・32名16班体制により直営で実施	
継続	流雪溝対策事業	63,419	・消流雪用水遠方監視制御装置更新 ・釜淵流雪溝取水ポンプ操作盤更新 ・流雪溝整備1路線 L=115.5m	一部
拡充	住環境快適サポート事業	59,051	・住宅の新築、改築、耐震化補助 ・浄化槽設置補助 (拡充) 単独槽、汲取槽の撤去補助 ・がけ地近接移転補助	○
新規	教育施設個別施設計画作成委託	13,598	対象施設(学校4、社会教育施設11)の点検調査実施による長寿命化計画作成	
新規	水道事業アセットマネジメント作成委託事業	5,522	・施設更新計画の作成	
継続	役場庁舎建設事業	1,319,166	・本庁舎及び附属棟建設、外構整備工事 ・業務システム移設 ・議会中継システム	
拡充	防災力基盤強化事業	27,295	・防災ハンドブック作成 ・ハザードマップ更新 ・避難所備蓄品等の整備 ・消防団活動服等の整備	一部
拡充	危険老朽空き家解体助成事業	2,100	・特定危険空き家解体助成 補助率1/2、上限50万円から75万円に拡充 (新規) 附属家の解体助成 補助率1/2、上限30万円	
継続	運転免許証自主返納支援事業	960	・高齢等により運転免許証を自主的に返納された町民に、路線バス定期券1年分若しくはタクシー券または、路線バス回数券(24,000円分)を支援	
拡充	デマンドタクシー運行事業	626	・利用区域を町内全域、週5日(土日祝日を除く)運行 (拡充) 往路1便から2便に帰路を2便から3便に増便	○

6 主要事業の概要

◇ ひと・もの・こころが交流するまちづくり

単位：千円

区分	事業名	予算額 (3月補正)	概要	総合 戦略 事業
継続	東京真室川会等交流事業	1,137	・県外の町出身者等による団体に対する運営費補助・交流経費	
継続	古河市姉妹都市交流事業	1,750	・イベントや物販などによる相互交流の実施 ・民間団体交流に対する交通費助成（1/2、上限150,000円） ・ふるさと学習を含めた小学生交流の実施（R2真室川町会場）	
継続	真室川音頭発信事業	2,435	・当町発祥の「真室川音頭」をツールにした情報発信を展開 ・真室川音頭を出囃子に使用しているまむろ川大使の落語家による落語会	
継続	結婚応援事業	1,069	・結婚支援員による世話役活動を推進 ・有志によるイベント開催に補助し、出会いの場を創出 ・広域的取組ややまがた出会いサポートセンターと連携した事業実施	○
継続	移住定住推進事業	8,224	・移住定住推進協議会と連携した移住体験プログラムの実施 ・東京圏から移住し、中小企業等へ就業したものに最大100万円支給 ・移住定住推進員の雇用	○
一部 新規	観光・物産の振興	16,954	・観光物産協会への補助 ・梅まつり、梅の里マラソン、真室川まつり、冬季イベント、溪流釣り大会、アユ釣り大会を開催 （新規）町PR用ポロシャツの購入	○
継続	まちなかイベントの開催	500	・まちなかの賑わいを創出し、交流人口の拡大を図るためイベント実行委員会へ補助	
継続	真室川温泉梅里苑事業	45,440	・指定管理者による運営開始 ・指定管理状況の定期監査を実施	

◇ 新たなまちづくりのビジョン

単位：千円

区分	事業名	予算額 (3月補正)	概要	総合 戦略 事業
新規	第6次真室川町総合計画及び総合戦略策定事業	1,001	・第6次真室川町総合計画及び総合戦略策定	

7 国民健康保険特別会計

国民健康保険事業の当初予算額は、前年度対比 2.3%減の 81,100 千円です。

減額の要因としては、令和 2 年 1 月末現在の最上地区広域連合全体の国保加入世帯数は 2,935 世帯、被保険者数は 4,968 人で、うち真室川町の国保加入世帯数は 1,051 世帯、被保険者数は 1,779 人といずれも減少していることから、最上地区広域連合納付金が 2,684 千円減額となったことなどです。

主な事業は、すこやか家族支援事業による健康指導や元気な高齢者づくり推進事業による生活習慣改善指導としています。

歳 入 (単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和 2 年度	比較増減	増減率
1 繰入金	66,176	64,798	△1,378	△2.1
2 繰越金	323	453	130	40.2
3 諸収入	16,501	15,849	△652	△4.0
合 計	83,000	81,100	△1,900	△2.3

歳 出 (単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和 2 年度	比較増減	増減率
1 総務費	292	268	△24	△8.2
2 保健事業費	34,603	35,055	452	1.3
3 健康管理センター 施設費	717	943	226	31.5
4 最上地区広域連合 納付金	47,065	44,381	△2,684	△5.7
5 予備費	323	453	130	40.2
合 計	83,000	81,100	△1,900	△2.3

8 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療事業の当初予算額は、前年度対比 16.8%増の 98,600 千円です。

事業運営は県内全市町村で構成する山形県後期高齢者医療広域連合において実施しており、市町村の業務は窓口業務や保険料の徴収などとなっています。

増額の要因としては、法令により保険料を2年毎に見直しを行うこととされており、保険料率を算定した結果、一人あたりの保険料の上昇率は 6.54%、均等割は 41,100 円から 43,100 円に、所得割は 8.01%から 8.68%に、賦課限度額が 62 万円から 64 万円に引き上げられことによるものです。

歳 入 (単位:千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 後期高齢者医療保険料	53,255	66,052	12,797	24.0
2 使用料及び手数料	15	15	0	0.0
4 繰入金	30,004	31,379	1,375	4.6
5 繰越金	423	451	28	6.6
6 諸収入	703	703	0	0.0
合 計	84,400	98,600	14,200	16.8

歳 出 (単位:千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 総務費	1,435	1,457	22	1.5
2 後期高齢者医療広域連合納付金	81,924	96,074	14,150	17.3
3 諸支出金	600	600	0	0.0
4 予備費	441	469	28	6.3
合 計	84,400	98,600	14,200	16.8

9 介護保険特別会計

第7期介護保険事業計画の最終年となる令和2年度当初予算額は、前年度対比1.7%減の11億3,420万円とし、引き続き「住みなれた地域で、住民同士が支え合い、自分らしく暮らし続けられる地域づくり」を目指し、保健・医療・福祉の連携による計画の進捗管理・事業分析を行い第8期計画へと繋げます。

また、介護予防・自立支援取組強化のため、デイサービスや住民集いの場へ理学療法士等の派遣を拡充します。

歳入

(単位：千円、%)

項目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 介護保険料	225,016	213,735	△11,281	△5.0
2 使用料及び手数料	1	1	0	0.0
3 国庫支出金	280,453	281,085	632	0.2
4 支払基金交付金	300,500	293,237	△7,263	△2.4
5 県支出金	173,373	167,839	△5,534	△3.2
6 財産収入	1	1	0	0.0
7 繰入金	172,931	176,681	3,750	2.2
8 繰越金	500	500	0	0.0
9 諸収入	725	1,121	396	54.6
合 計	1,153,500	1,134,200	△19,300	△1.7

歳出

(単位：千円、%)

項目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 総務費	23,678	26,485	2,807	11.9
2 保険給付費	1,094,076	1,067,455	△26,621	△2.4
3 地域支援事業費	34,644	31,406	△3,238	△9.3
4 基金積立金	1	7,653	7,652	765,200.0
5 諸支出金	601	701	100	16.6
6 予備費	500	500	0	0.0
合 計	1,153,500	1,134,200	△19,300	△1.7

10 町立真室川病院事業会計

町立真室川病院事業の当初予算額は、収益的収支が 11 億 2,000 万円、資本的収支が 1 億 2,400 万円、総額では前年度対比 4.1%減の 12 億 4,400 万円です。

平成 28 年度に策定した「新・町立真室川病院改革プラン」の最終年度となることから、これまでと同様に評価委員会による評価を踏まえ、昨年度整備を行った電子カルテの本格稼働による医療サービスの向上と安全性を確保し、医師事務補助の雇用による医師の業務軽減等を図りながら目標達成に向け、より一層の取り組みの強化を行います。

また、厚生労働省より再編・統合の検討が必要な病院として公表されたことに関し、改革プランに基づき検討を進めてきていた急性期病床の一部を地域包括ケア病床へ転換し、在宅復帰の機能強化を図っていきます。

医師の確保については、昨年度より常勤医師 1 名を増員しましたが、医師法に基づく医師標準数に未だ達していないことから、今後も継続して各関係機関への働きかけを行い、医師確保対策に取り組んでいきます。

看護師の確保対策については、ホームページによる情報発信、看護学生向け説明会への参加、インターシップの積極的な受け入れなどにより取り組んでいきます。

投資的事業として、内視鏡システムの更新やエアコン設備の更新などを行います。

令和 2 年度町立真室川病院の事業目標

1. 収益の増収対策

- (1) 地域包括ケア病床への一部転換による利用率向上
- (2) 地域一般入院基本料 1 算定体制の堅持
- (3) C T 及び M R I の稼働率向上に伴う収益の確保
- (4) 施設基準の各種加算届出による診療報酬の増
- (5) レセプト査定減防止対策による収益の確保

2. 材料費、経費の節減対策

- (1) 後発医薬品使用の推進
- (2) 診療材料、光熱水費、燃料費、消耗品費等の節減
- (3) 賃借料・委託料の精査・見直し

3. その他

- (1) スタッフのスキルアップによる患者サービスの徹底
- (2) 医師・看護師等医療従事者の確保
- (3) 電子カルテ運用による待ち時間の短縮
- (4) 新・町立真室川病院改革プランの評価、見直し
- (5) 患者紹介率・逆紹介率の向上を含む他医療機関との連携強化
- (6) インフルエンザ等感染症予防の徹底

収益的收入

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 医業収益	821,781	781,836	△ 39,945	△ 4.9
うち入院収益	475,204	441,205	△ 33,999	△ 7.2
うち外来収益	264,223	258,322	△ 5,901	△ 2.2
2 医業外収益	244,216	338,161	93,945	38.5
うち負担金及び補助金	217,365	301,365	84,000	38.6
うち国県補助金	6,296	5,986	△ 310	△ 4.9
3 特別利益	3	3	0	0.0
合 計	1,066,000	1,120,000	54,000	5.1

収益の支出

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 医業費用	1,054,137	1,108,844	54,707	5.2
うち給与費	627,052	649,442	22,390	3.6
うち材料費	133,540	108,674	△ 24,866	△ 18.6
うち経費	235,194	249,340	14,146	6.0
うち減価償却費	54,334	85,139	30,805	56.7
2 医業外費用	8,861	8,154	△ 707	△ 8.0
3 特別損失	1,002	1,002	0	0.0
4 予備費	2,000	2,000	0	0.0
合 計	1,066,000	1,120,000	54,000	5.1

資本的收入

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 企業債	118,300	48,000	△ 70,300	△ 59.4
2 負担金	95	508	413	434.7
3 補助金	42,640	11,996	△ 30,644	△ 71.9
留保資金等による補填額	70,465	63,496	△ 6,969	△ 9.9
合 計	231,500	124,000	△ 107,500	△ 46.4

資本的支出

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 建設改良費	177,148	69,152	△ 107,996	△ 61.0
2 企業債償還金	54,352	54,848	496	0.9
合 計	231,500	124,000	△ 107,500	△ 46.4

11 水道事業特別会計

水道事業の当初予算額は、収益的収支が3億4,210万円、資本的収支が1億7,170万円、総額では前年対比0.4%増の5億1,380万円です。

主要地方道真室川鮭川線栗谷沢橋の整備に伴う配水管の布設工事や内ノ沢橋添架配水管の更新工事を行い、老朽管の更新を進めます。また、令和3年度以降に予定している国庫補助事業である水道管路緊急改善事業へ向け、秋山浄水場、秋山第1・第2配水池を更新する方法と県企業局から受水している第5配水池の給水エリア拡大する方法の比較検討を行います。

給水人口の減少に伴い給水収益が年々減少している中で、支出の約6割を占める減価償却費は今後も横ばいで推移する見込みであり、経費の削減や有収率の向上等により安定した経営を行なうとともに、安全・安心な水道水の供給に努めます。

収益的収入

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 営業収益	171,246	173,300	2,054	1.2
2 営業外収益	170,351	168,797	△1,554	△0.9
3 特別利益	3	3	0	0.0
合 計	341,600	342,100	500	0.1

収益的支出

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 営業費用	317,007	319,593	2,586	0.8
2 営業外費用	24,492	22,406	△2,086	△8.5
3 特別損失	1	1	0	0.0
4 予備費	100	100	0	0.0
合 計	341,600	342,100	500	0.1

資本的收入

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 国庫補助金	7,012	0	△7,012	△100.0
2 出資金	34,788	35,700	912	2.6
留保資金等による補填額	128,600	136,000	7,400	5.8
合 計	170,400	171,700	1,300	0.8

資本の支出

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	比較増減	増減率
1 建設改良費	87,481	83,978	△3,503	△4.0
2 企業債償還金	82,919	87,722	4,803	5.8
合 計	170,400	171,700	1,300	0.8

12 公共下水道事業特別会計

公共下水道事業の当初予算額は、前年度対比 2.9%増の 1 億 1,700 万円です。

歳出では下水道事業経営戦略に基づき、浄化センター内の機械・電機設備更新や管渠・マンホールの点検などを計画しました。

公共下水道供用区域における下水道水洗化率は平成 30 年度末現在 63.5%で、前年度より 1.8%上昇したものの依然低水準にあります。下水道切替・住宅リフォームなど補助制度の活用や維持管理経費の優位性を周知しながら加入促進を図ります。

歳 入

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和 2 年度	比較増減	増減率
1 繰入金	91,100	95,600	4,500	4.9
2 繰越金	500	300	△200	△40.0
3 使用料及び手数料	22,099	21,099	△1,000	△4.5
4 諸収入	1	1	0	0.0
合 計	113,700	117,000	3,300	2.9

歳 出

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和 2 年度	比較増減	増減率
1 下水道費	50,297	53,294	2,997	6.0
2 公債費	63,403	63,706	303	0.5
合 計	113,700	117,000	3,300	2.9

13 まむろ川温泉梅里苑事業特別会計

まむろ川温泉梅里苑事業の当初予算額は、前年度対比 57.4%減の 4,640 万円です。
減額の要因としては、令和 2 年度からの指定管理者制度への移行やイベントハウス遊楽館の管理費を一般会計に移行したことなどによるものです。

指定管理者として選定された事業者と連携しながら、顧客満足度の高いサービスの提供を目指し、町民の福祉向上と健康増進を図る新たな体制づくりを進めます。

歳 入 (単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和 2 年度	比較増減	増減率
1 繰 入 金	39,900	44,400	4,500	11.3
2 繰 越 金	2,500	2,000	△500	△20.0
廃款 使 用 料	36,518	0	△36,518	△100.0
廃款 諸 収 入	29,982	0	△29,982	△100.0
合 計	108,900	46,400	△62,500	△57.4

歳 出 (単位：千円、%)

項 目	令和元年度	令和 2 年度	比較増減	増減率
1 まむろ川温泉梅里苑 管理費	89,498	46,100	△43,398	△48.5
2 予 備 費	300	300	0	0
廃款 イベントハウス遊 楽館管理費	19,102	0	△19,102	△100.0
合 計	108,900	46,400	△62,500	△57.4

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

(単位：千円)

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
総務	継続	公用車更新事業	公用車1台更新	3,015				3,015
	継続	役場新庁舎整備事業	新庁舎建設 エネルギー棟建設外	1,250,829			1,081,700	169,129
	継続	防災放送塔機器更新事業	UPS22台更新 雷ガード100台更新	4,730				4,730
	新規	防火水槽設置事業	貯水槽の整備 実施設計	1,200			1,100	100
建設課	継続	道路維持補修事業	道路維持補修	5,000				5,000
	継続	町道舗装整備事業	舗装2路線	9,500				9,500
	継続	町道交通安全施設整備事業	ガードレール 区画線整備	2,000	1,000			1,000
	継続	新及位中ノ股線道路改良事業	測量設計L=300m 改良L=200m	48,500			46,000	2,500
	継続	西小俣線道路改良事業	改良L=160m	19,200				19,200
	継続	詰田沢下小又線雪崩防護柵設置事業	雪崩防護柵設置L=107m	75,523	44,850		29,000	1,673
	継続	除雪車更新事業	ドーザ除雪機1台	36,036	22,738		12,600	698
	新規	消流雪用水遠方監視制御装置更新事業	監視制御装置1式	47,184				47,184
	新規	曙町宮町糸出線流雪溝整備事業	流雪溝整備L=115.5m	5,775			5,400	375
	新規	釜淵流雪溝取水ポンプ操作盤更新事業	操作盤1式	1,110				1,110
	新規	真室川公園施設整備事業	実施設計	8,716	4,350			4,366
	継続	町営住宅改修事業	宮沢住宅給排水改修設計	811	364			447
	拡充	住環境快適サポート補助事業	住宅新築・改築等補助 耐震診断・改修等補助	21,170	384	8,020		12,766
	継続	浄化槽設置整備事業	浄化槽設置補助	27,119	3,299	4,484		19,336
農林	新規	がけ地近接等危険住宅移転事業	移転補助2件	10,370	5,185	2,592		2,593
	継続	元気な農業創生事業 簡易なほ場整備補助	簡易なほ場整備1件	2,000				2,000
	継続	園芸大国やまがた産地育成事業	機械・施設等整備補助	1,653		1,378		275
	継続	園芸大規模集積団地整備支援事業	機械等整備補助	3,412		1,706		1,706
	継続	産地パワーアップ事業	機械等整備補助	9,954	9,954			0

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

(単位：千円)

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
	継続	春木地区ほ場整備事業	農地整備、換地委託	1,397		1,397		0
	継続	平岡地区ほ場整備事業	農地整備、換地委託	2,865		2,865		0
	継続	真室川北部地区ほ場整備事業	農地整備、換地委託	10,331		10,331		0
	継続	平枝地区ほ場整備事業	換地委託	3,087		3,087		0
	継続	沼田中村地区ほ場整備事業	換地委託	3,324		3,324		0
	継続	川ノ内地区ほ場整備事業	換地委託	2,535		2,535		0
	継続	共栄地区ほ場整備事業	換地調査	1,740				1,740
	継続	林業専用道小国西小俣線整備事業	設計L=300m 工事L=400m	18,610		11,960	6,300	350
町民	新規	町内案内看板修繕事業	案内看板修繕5箇所	3,372				3,372
教育	新規	スクールバス購入事業	真小スクールバス1台	10,680			10,100	580
	継続	小学校備品購入事業	スノーモービル1台 除雪機1台	2,327				2,327
	継続	真室川中学校駐車場舗装事業	駐車場舗装A=4,358㎡	18,710				18,710
病院	継続	エアコン設備更新事業	工事監理 設備更新工事	20,579			19,800	779
	新規	ガラスサッシ金具工事	長寿命化事業	4,743			508	4,235
	新規	内視鏡システム・スコープ購入	更新	23,320	2,750		20,500	70
	新規	リハビリ機器購入	回復機能充実のための購入	10,827		5,116	5,100	611
	新規	眼底カメラ	更新	2,640			2,600	40
	新規	人工呼吸器及び付帯備品	更新	2,750	1,111	1,110		529
	新規	簡易陰圧装置	更新	1,909	955	954		0
	新規	自動車購入	更新	2,384				2,384
	継続	病棟用ベッド修繕	キャスター交換修繕	2,200				2,200
水道	新規	栗谷沢橋配水管新設事業	配水管新設	42,610				42,610
	新規	内ノ沢橋配水管更新事業	配水管更新	25,743				25,743

14 投資的事業の概要

(会計、担当課ごとに款項目順にて記載)

(単位：千円)

担当	新規 継続 の別	事業名	事業概要	予算額	財源内訳			
					国	県	起債 その他	一般 財源
下水道	継続	下水道切替整備費補助金	下水道切替補助	5,000				5,000
	継続	浄化センター修繕事業	汚泥ポンプオーバー ホール外	8,750				8,750

(参考) 国・県の補正予算関連事業

建設	継続	橋梁長寿命化修繕事業 (3月補正)	工事5橋	118,200	73,036			45,164
	継続	春木地区ほ場整備事業 (3月補正)	農地整備	10,500			4,500	6,000
	継続	平岡地区ほ場整備事業 (3月補正)	農地整備	40,250			17,250	23,000
	継続	真室川北部地区ほ場整備事業 (3月補正)	実施設計	1,750			750	1,000
	継続	大向上野地区ほ場整備事業 (3月補正)	調査設計	5,830		2,120	38	3,672
	継続	農村地域防災減災事業 (釜淵堰) (3月補正)	水路整備	1,400				1,400
教育	新規	町立学校 I C T 教育推進事業 (3月補正)	通信ネットワーク、学 習用 P C 等整備	91,370	32,628		22,500	36,242
合 計				269,300	105,664	2,120	45,038	116,478